

報道機関関係者各位

2016・6・26

燕磨の会 会長山崎正明

日頃から「燕磨の会」活動にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

このたび、「燕磨の会」では7月16~17日に開かれます「飛燕夏祭り」を盛り上げようとこのイベントで使われる「大なべ」の再研磨を行う事にしました。

ステンレス製の「大なべ」は直径1.8mで、普段はイベント等で2000人分のトン汁の調理に使われていますが最大一万人分の調理が出来ると言われています。

この「大なべ」は平成8年の夏祭りから登場して、農業祭りなど市内のイベントで大活躍しています。

平成22年、「燕磨の会」で再研磨を行いました但其後もイベント等々で引っ張りだこと言う事もある、内面にこびり付いた脂分や、外面の焦げ付きが多く見られる様になりました。

そこで、飛燕夏祭りを前に磨き職人の技を駆使して大なべを新品同様、ピカピカにすることにしました。

当日は、フレキシブルタイプの研磨機を使い、なべの内面や外面を磨き上げます。近年、フレキシブルタイプの研磨機を使いこなせる職人が減って来た事もあり報道各社の協力を頂きましてこの技をより多くの人達から知ってもらう機会に出来たらとも考えていますので、皆様から取材をして頂けたら幸いです。

問い合わせ先 燕磨の会 会長 山崎正明 TEL0256-62-4255

日時・平成27年7月3日 午前9時から
場所・燕市農業総合管理センター前

当日連絡先 山崎正明 (090-7281-8765)

燕磨の会は、平成21年にスタートした燕市の研磨業者を中心に現在18人の会員が在籍しています。ふるさとを盛り上げたいと色々な活動を行っている親睦団体です。



「前回の再研磨作業の様子です」